

令和7年度 英語科 3年 年間指導計画・評価計画

<1> 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<2> 各分野の目標

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手を配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

<3> 評価の観点及びその趣旨

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題についてははっきりと話される文章を聞いて、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的に英語で話されることを聞こうとしている。</p>
読むこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、書かれた短い文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章を読んで、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読もうとしている。</p>

話すこと 〔やり取り〕	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話している。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。</p>
話すこと 〔発表〕	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話している。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。</p>
書くこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、またはそれらを正確に用いて書く技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、書いている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて書こうとしている。</p>

< 4 > 観点別評価の評価基準と評定

観点別 評価基準	A	十分に満足できる状況である。(80%以上)
	B	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	C	努力を要する状況である。(50%未満)

評定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。(90%以上)
	4	十分満足できる状況である。(80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	2	努力を要する状況である。(50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。(20%未満)

< 5 > 指導上の配慮事項

- ① 生徒の言語活動を充実させる指導。 ← 思考力・判断力・表現力の育成。
- ② 体験的な学習や問題解決的な学習。 ← 自主的・自発的な学習の促進。
- ③ 学習の見通しを立てる学習・学習を振り返る学習
- ④ 個に応じた指導の充実。 → 個別指導 グループ別指導
 ティームティーチング 習熟の程度を考慮した少人数指導 ALT の活用
 繰り返し指導 生徒の興味・関心に応じた課題学習
 コンピュータを活用した学習 補充的な学習 発展的な学習

年間指導計画・評価計画

【使用領域】 L=聞くこと, R=読むこと, SI=話すこと[やり取り], SP=話すこと[発表], W=書くこと

単元と目標 ※《〇〇》は関係のある 他教科を示します。	時数	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点 例			言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き 工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に 学習に 取り組む 態度			
学び方コーナー pp.4・5	2	単語の仕組み、文法の形・意味・使い方、パラグラフ・ライティング						
Unit 0 pp.6-7 Discover a New Side of Classmates □クラスメートと最近夢中になっていることやよくすることを伝え合うことができる。	4	◆2年生までの学習事項	L・R・ SI・W	L・R・ SI・W	L・R・SI・ W	●教室 ★最近夢中になっていること	▼報告する ▼理由を述べる ▼質問する、答える	・学校での学習や活動 ・報告する ・説明する ・質問する
Unit 1 What is special about Japanese pop culture? [題材] 日本のポップカルチャーについての理解を深め、日本文化が持つ魅力について考える。 [活動] 日本のポップカルチャーの魅力について、	10	現在完了形(経験用法、平叙文)	R・SI	R・SP・ W	R・SP・W	●アンケート ★日本文化	▼質問する、答える	・学校での学習や活動 ・質問する
		現在完了形(経験用法、疑問文)	L・R・ SI	SP	SP	●シンガポール市内 ★今日の旅程、食事	▼質問する、答える ▼申し出る	・相づちを打つ ・説明する ・発表する
		SVOC (C=形容詞)	R・SI	R・SI・ W	R・SI・W	●教室 ★日本のポップカルチャー	▼質問する、答える ▼感想を述べる ▼相づちを打つ	

経験や感想と共に伝えることができる。		SVOO(that 節)	R・SI・W	R・W	R・W	●インターネットの記事 ★アニメ	▼紹介する、説明する	
				SI・SP・W	SI・SP・W	●スピーチ ★伝統文化とポップカルチャー	▼発表する ▼紹介する、説明する	
Real Life English 1 ディスカッション □ディスカッションを聞き、自分の意見をまとめるために必要な情報を理解することができる。	2	..., but ~ ◆現在完了形(経験用法)、SVOC(C=形容詞)	L・SP	L・SP	L・SP	●ディスカッション ★修学旅行の行動予定	▼意見を言う ▼提案する ▼描写する	・学校での学習や活動 ・意見を言う ・描写する
Learning Japanese in English	2		R	SP・W	SP・W	★世界に広がる日本語 ★英語俳句	■短い言葉で表現する	・発表する
Unit 2 pp.19-26 How do you choose your clothes? □人や環境にやさしいファッションの取り組みについて説明することができる。	10	現在完了形(完了用法)	R・SI	R・SP	R・SP	●メッセージ ★家庭科の宿題	▼質問する、答える ▼申し出る ▼報告する	・手紙や電子メールのやり取り ・質問する
		接続詞 if	L・R・SI	SI・SP	SI・SP	●教室 ★ラーメン店	▼仮定する ▼さそう	・申し出る ・報告する ・描写する
		現在完了形(継続用法)	R・SI・W	R・SI	R・SI	●友達の家 ★エシカルファッション	▼質問する、答える ▼描写する ▼相づちを打つ	・相づちを打つ ・説明する
		現在完了進行形	R・W	R・SI・W	R・SI・W	●英語の本 ★衣料品会社の取り組み	▼質問する、答える ▼紹介する、説明する ■例を挙げて説明する	
				R・W	R・W	R・W	●英語の本 ★エシカルな取り組み	▼説明する
Real Life English 2 p.27 講演	2	◆現在完了形、現在完了進行形	L・W	L・W	L・W	●英語の講演 ★フードマイル、食品ロス	▼説明する ■話し手のいちばん伝えたいこ	・説明する

□社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解することができる。							と(要点)を聞き取る	
Grammar for Communication 1	2	◆現在完了形、現在完了進行形						
Unit 3 pp.31-38 How can we save animals? □絶滅のおそれのある動物について知り、大切なことや取るべき行動について伝えることができる。	10	It is ... (for + (人など)) + to	R・SI	SP	SP	●ポスター ★絶滅のおそれのある動物	▼紹介する、説明する	・学校での学習や活動 ・説明する
		不定詞(原因を表す副詞的用法)	L・R・SI	SI	SI	●校内 ★絵本	▼報告する ▼感想を述べる	・質問する ・賛成する ・意見を言う
		want + (人など) + to	R・SI	R・SP・W	R・SP・W	●教室 ★絶滅のおそれのある動物	▼質問する、答える ▼説明する ▼さそう、提案する ▼賛成する	
		let [help] + (人など) + 動詞の原形	R	R・SP・W	R・SP・W	●学級新聞の記事 ★ラッコ	▼紹介する、説明する	
		_____		SI・W	SI・W	●学級新聞の記事 ★イリオモテヤマネコ、生態系	▼紹介する、説明する ▼訴える	
Real Life English 3 p.39 グラフや表の活用 □資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。	2	The graph shows	R	R・W	R・W	●レポート ★トキの個体数、日本の絶滅危惧種	▼説明する ▼意見を言う ■事実と意見をわけて書く	・説明する ・意見を言う
Learning Science in English	2	◆受け身、現在完了形、現在完了進行形	R・SP	SP	SP	★食物連鎖、生態系	▼説明する ▼意見を言う	・説明する ・意見を言う

Grammar for Communication 2	2	◆不定詞						
Stage Activity 1 Discover Japan □日本や郷土の文化など について、詳しい情報を 加えて説明することができる。	9	◆既習事項の総復 習	L・R・ SI・ SP・W	L・R・ SI・ SP・W	L・R・SI・ SP・W	●ビデオレター ●パンフレット ★日本文化(風 呂敷)	▽紹介する、説 明する ▽意見を言う	・説明する ・意見を言う
Let's Read 1 A Mother's Lullaby □物語を読んで、場面の 変化や登場人物の心情な どを理解し、気持ちをこめ て音読することができる。	5	◆既習事項の総復 習	R	R	R	●物語、スピー チ ★平和 ★バラク・オバマ	▽描写する ▽説明する	・描写する ・説明する
Unit 4 pp.51-58 How can we help each other in a disaster? □防災・安全への意識を高め、 地域の一員として取るべき行動 を考えて伝え合うことができ る。	10	間接疑問文	R・SI	SP	SP	●外国人市民意 識調査と結果 ★防災	▽質問する、答 える	・学校での学習 や活動 ・質問する
		SVOO (what 節)	L・R・ SP	SI	SI	●ホストマザーと の対話 ★門限、節水	▽指示する ▽約束する	・説明する ・描写する ・発表する
		過去分詞、現在分詞	R・SI	R・W	R・W	●教室 ★家庭での災害 対策	▽質問する、答 える ▽説明する ▽さそう、提案 する	
		過去分詞、現在分詞	R・SI	R・W	R・W	●レポート ★東日本大震 災、 テイラー・アンダ ーソン	▽紹介する、説 明する ▽描写する ■時系列で情 報を整理する	
				SI・ SP・W	SI・SP・ W	●教室 ★防災	▽発表する	
Real Life English 4 町中での手助け □相手の立場に立って、 具体的な提案をしながら 申し出たり応じたりすること ができる。	2	Can I help you? Shall I ...? Would you like me to ...? ◆間接疑問文	SI	SI	SI	●町中 ★外国人の手助 け	▽申し出る ▽質問する、答 える ▽礼を言う ■相手に合った 表現を選ぶ	・申し出る ・質問する ・礼を言う

Learning Art in English	2		R・SI	R・SI	R・SI	★Over the Wall プロジェクト	▼描写する	・描写する
Unit 5 pp.61-68 What makes a good leader? □ガンディーの功績を知り、平和や人権の意味について考えることができる。	10	名詞を修飾する文(接触節)	L・R・SI	SP	SP	●スピーチ ★ガンディー	▼発表する ▼紹介する、説明する	・学校での学習や活動 ・発表する
		関係代名詞 who	L・R・SP	SI	SI	●イベントの展示会場 ★ユニバーサルデザイン	▼紹介する、説明する	・説明する ・褒める ・繰り返す ・相づちを打つ
		関係代名詞 that [which](主格・目的格)	R・SI	R・W	R・W	●教室 ★ガンディー	▼褒める ▼繰り返す ▼相づちを打つ	・描写する ・質問する
		関係代名詞 that [which](主格・目的格)	R・SI	R・W	R・W	●伝記 ★ガンディー	▼紹介する、説明する	
					SP・W	SP・W	★理想のリーダー	▼紹介する、発表する ▼質問する ▼感想を述べる
Real Life English 5 記事への意見 □社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。	2	I (do not) think I have two reasons. First, Second,	R・W	R・W	R・W	●英語雑誌の記事 ★歩きスマホに関する法律	▼説明する ▼意見を言う	・説明する ・意見を言う
Grammar for Communication 3 pp.70-71	2	◆後置修飾						
Stage Activity 2 My Activity Report □これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。	9	◆既習事項の総復習	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・W	●ビデオレター ●活動報告のスピーチ ★部活動や委員会・係などの活動	▼発表する ▼質問する、答える ■声、視線、身振り、掲示物などを工夫して発表する	・学校での学習や活動

Unit 6 pp.77-84 What does it mean to be a global citizen? □国をこえて助け合うことの大切さを知り、願いや思いを伝えることができる。	10	仮定法 (I wish I could [had])	R・SI	SP	SP	● キャンペーン の広告 ★ 学校用品やランドセルの寄付	▼ 仮定する ▼ 紹介する、説明する	・ 仮定する ・ 説明する ・ 質問する ・ 相づちを打つ
		仮定法 (If+主語+ were ..., ~.)	L・R・SI	SI・SP	SI・SP	● 教室 ★ ランドセルの寄付	▼ 質問する、答える ▼ 説明する ▼ 仮定する ▼ 相づちを打つ	・ 繰り返す ・ 発表する ・ 意見を言う
		仮定法 (If+主語+ 動詞の過去形,) 主語を説明する関係代名詞	R・SI	R・SI・SP	R・SI・SP	● スピーチ ★ 国際協力	▼ 発表する ▼ 仮定する ▼ 説明する ▼ 感想を述べる	
		仮定法 (If+主語+ 動詞の過去形,) 主語を説明する関係代名詞	R・SI	R・SI・SP	R・SI・SP	● スピーチ ★ 国際協力	▼ 発表する ▼ 仮定する ▼ 説明する ▼ 感想を述べる	
					SP・W	SP・W	★ 地球市民	▼ 仮定する ▼ 説明する ▼ 意見を言う
Real Life English 6 テレビの国際ニュース □ニュースなどのテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を理解することができる。	2	◆ 現在分詞、過去分詞	L・SP	L・SP	L・SP	● ニュース ★ 首脳会談、インド	▼ 伝える、報告する ▼ 紹介する、説明する	・ 報告する ・ 説明する
Learning <i>Social Studies</i> in English	2	◆ 仮定法	L・W	SP	SP			
Grammar for Communication 4	2	◆ 仮定法						
Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate □主張とその理由を明確にししながら、ミニディベートをすることができる。	10	◆ 既習事項の総復習 Word Room (ディベートで使える表現、ディベートの論題)	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・W	● ミニディベート ★ 日本に住むの によい国か	▼ 意見を言う ▼ 賛成する ▼ 反対する ▼ 司会進行する ■ メモを取って 質問や反論につなげる	・ 学校での学習 や活動

<p>Let's Read 2 Power Your Future</p> <p>□エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べることができる。</p>	6	◆既習事項の総復習	R	R・SP	R・SP	<p>●説明文 ★エネルギー問題</p>	<p>▼説明する ▼描写する</p>	<p>・説明する ・描写する</p>
<p>Let's Read 3 Coloring Outside the Lines</p> <p>□伝記を読んで、人物の歩みや功績を読み取り、自分の感想を述べることができる。</p>	6	◆既習事項の総復習	R	R・SI・W	R・SI・W	<p>●伝記 ★エリック・カールのメッセージ</p>	<p>▼説明する ▼描写する</p>	<p>・説明する ・描写する</p>